

平成31年度 当初予算要求の概要

局・区名

議会事務局

要求総額

1,070

百万円

(対前年度予算 ▲ 0.03 %)

局区予算要求方針

市議会は自治体運営の二元代表制の一翼を担い、団体意思の決定や執行機関を監視・評価する権能を有しています。また、平成25年4月に施行された堺市議会基本条例の理念に基づき、市民に身近で開かれた議会を創造し、もって市民福祉の向上及び市政の持続的発展に寄与することに努めています。

その中で、議会事務局は、市議会がその本来有する権能を十分に発揮できるよう、その構成員たる個々の議員に市政に関する様々な情報の提供並びに政策立案に向けたサポートを行い、議会での活発な議論、政策提言を通して市民福祉の向上、市政の発展につなげる役割を担っています。

そのために必要な経費として、「議決機関」である議会の会議開催に関する経費、議員の政策形成及び政策立案能力の向上に資する議員研修並びに議会報告会の開催といった議会力向上に関する経費、市民に身近で開かれた議会の実現のための子ども主権者教育の検討に関する経費、市議会としての堺茶の湯まちづくり条例の実践に関する経費、議員の改選に伴う新議会関連事務に関する経費の要求を行います。また、関西広域連合議会8月定例会の本市での開催に取り組みます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 市民に身近で開かれた議会の実現

要求額

- ◎ 子ども主権者教育の検討

0.2 百万円

取組内容

本市の未来を担う子どもたち（小・中学生等）の議会への理解と関心を高め、将来における政治参加を期するため、議場見学会等の開催を検討する。

2 市議会としての堺茶の湯まちづくり条例の実践

- ◎ 堺茶の湯まちづくり条例に沿ったおもてなし

0.2 百万円

取組内容

正副議長への表敬訪問や他都市の議会からの行政視察に際し、茶の湯の文化を生かしたおもてなしを行うことで本市の魅力の発信に寄与する。

3 関西広域連合議会

要求額

- ◎ 関西広域連合議会の開催

- 百万円

取組内容

2府6県4政令市の首長及び議員が出席する関西広域連合議会8月定例会を本市において開催し、翌日は全連合議員を対象とした管内調査を実施する。

4 改選に伴う新議会関連事務

要求額

- ◎ 議員の改選に伴う新議会関連事務

5.1 百万円

取組内容

平成31年4月末の現議員の任期満了に伴う改選前後の新議会関連事務

行財政改革の項目

1 市議会としての行財政改革

効果額

- 議員研修会の見直し

0.4 百万円

取組内容

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録実現に向けて、課題を共有する羽曳野・藤井寺市議会と合同開催していた議員研修会の見直しを検討する。

- 視察受入れにかかる誘客プロモーション

0.7 百万円

取組内容

視察受入れに際して、市内宿泊に限りバス送迎のインセンティブを付与していたが、4年間の実施により、一定の効果を得られたため、新たな市議会としてのシティプロモーションを検討する。

- 議会のICT化の検討

- 百万円

取組内容

議場・委員会室の設備更新及び情報機器の活用について、検討チームを立ち上げ、議会運営の効率化、障害者への対応の充実及び効率化、並びに事務局の事務や経費の節減について検討する。